



浪高だより

Aomori Pref. Namioka High School

第5号 令和 4 年 6 月20日(月)発行

〒038-1311 青森県青森市浪岡大字浪岡字稲村 101-2

Tel 0172-62-4051(代表) fax 0172-62-1556

<http://www.namioka-h.asn.ed.jp/>



令和2年10月10日(土)
創立90周年記念式典挙行

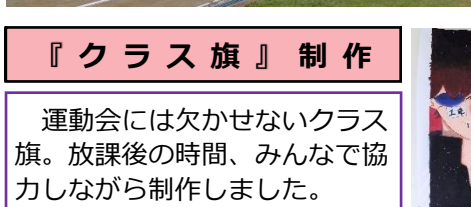
運動会 「新風～つなげよう浪岡の伝統を～」

6月10日(金)

今年度の運動会が、6月10日(金)に開催されました。新型コロナウイルス感染症防止対策のため、種目や競技内容を工夫し、手指消毒を徹底するなどして、みなさんの協力により成功させることができました。開会式では、箱田 憲哉 校長先生より「コロナ禍でも、運動会が開催できることに感謝し、運動会を楽しみましょう。」と挨拶があり、続いて生徒会長の 佐藤 歩夢 君が「楽しく思い出に残る運動会にしましょう。」と挨拶をしました。選手宣誓では、3年生の 唐牛 魁士 君と 鎌田 美乃 さんが、「お互いの絆を深めるため、学年の垣根を越えた仲間意識をもって、競技することを誓います。」と力強く宣誓しました。

運動会種目では全校生徒が障害物競走などの個人種目やリレーなどの団体競技で力を競い合いました。自分たちで分担して役割を果たして、素晴らしい笑顔で楽しく参加し、最後まで大いに盛り上がった運動会になりました。この感動を忘れず、仲間と協力することや目標に向かって努力することの大切さを考え、今後の学校生活に生かして欲しいと思います。

『 総合優勝！ 青組 』



『 クラス旗 』 制作

運動会には欠かせないクラス旗。放課後の時間、みんなで協力しながら制作しました。



「浪高だより」は、本校 HP に掲載しています。浪岡高校公式 YouTube「浪高チャンネル」も視聴よろしくお願いします。



令和4年度 青森県高等学校総合体育大会！

バドミントン部 男子 学校対抗2位 個人単複優勝

女子 学校対抗3位

6月3日(金)から4日間の日程で「君が創り 君が輝く 時代となれ」を大会スローガンに、第75回青森県高等学校総合体育大会が開催されました。今年度も新型コロナウイルス感染症対策として総合開会式は中止となりましたが、会場ごとに感染防止対策を行った上で、各種競技が行われました。陸上競技は5月末に実施され、バドミントン部が、八戸東体育館(八戸市)をメイン会場に熱戦を繰り広げました。

バドミントン部男子は学校対抗で2位に、個人単複で優勝を果たし、女子は学校対抗で準決勝まで進み、3位決定戦で相手を破り3位となりました。6月24日から行われる東北大会に男女共に出場し、全力を尽くします。また、男子個人単複は7月24日から徳島県で開催されるインターハイに向けて奮闘中です。

バドミントン部(八戸東体育館 他)

○男子 学校対抗 2位
準決勝 浪岡 3-0 東奥学園
決勝戦 浪岡 0-3 青森山田
個人ダブルス 優勝(菅原海・田中)
3位(竹内・本多)
個人シングルス 優勝(菅原 海斗)

○女子 学校対抗 3位
準々決勝 浪岡 3-1 黒石
準決勝戦 浪岡 2-3 東奥学園



「地域の循環型社会を目指した取組についての探究」(1学年総探)

循環型社会について、地域の現状を理解し関わりを考え、その課題を探究することを目的に1学年の「総合的探究の時間」が行われています。5月27日には青森市環境部清掃管理課より講師を迎え、地域や自治体の実際の取組について学びました。本校での空き缶壁画活動とリサイクルについて考え、ゴミの資源化に向けて各自の考えをまとめていく予定です。



第2回空き缶壁画活動 6月3日(金)



教育実習 研究授業 (英語)

3週間の教育実習を行っている 奥谷 真希 実習生の研究授業が行われました。緊張した様子も見られましたが、学習指導要領に則った指導案のもと、堂々とした授業を展開しました。

【21HR教養コース】
コミュニケーション英語Ⅱ



実用英語技能検定 5月28日(土)

資格取得や自らのスキルアップのため、本校を会場に実用英語技能検定が行われ、希望者が検定にチャレンジしました。